



いよいよ県選手権大会・県通信陸上大会

明日、明後日(16日・17日)の水泳の大会を皮切りに、これから県選手権大会が県内の各地で開催されます(大会日程については、浅江中学校行事予定を参照ください)。なお、陸上においては、県通信陸上大会が他競技の県選手権大会と同等の大会となります。

これらの大会に出場するには、各地域の予選大会を勝ち抜く必要があります。競技によっては、参加する権利を獲得するだけでもかなりハードルが高いものとなっています。また、水泳、陸上については、予選大会がないため、参加標準記録を突破したチーム、選手のみが参加できる大会となっています。

【大会に出場する運動部】

<団体で参加する部>

- ・軟式野球部
- ・女子剣道部
- ・女子バスケットボール部
- ・男女ソフトテニス部
- ・男女バドミントン部
- ・男女卓球部
- ・男女陸上競技部

<個人で参加する選手がいる部>

- ・男女ソフトテニス部
- ・男女バドミントン部
- ・女子剣道部
- ・男女卓球部
- ・男女陸上競技部
- ・水泳部



大会への意気込みや思いをオンラインで全校生徒に伝えた各部の代表者たち

そして壮行会！！

7月13日(水)には、大会に出場するチーム、選手を激励するための壮行会が行われました。これまでは、新型コロナウイルス対策として、体育館に参集せずオンラインで開催することもありましたが、昨今では、換気、マスク、発声等の感染防止対策をしっかりとすることで、体育館に参集して開催することも可能となっています。しかし、この度の壮行会は、オンライン開催としました。その理由は、「感染症対策」ではなく、「熱中症対策、時間の有効利用」です。

現在の気候で、全校生徒を体育館に集めることによる熱中症発生リスクを回避するとともに、全校生徒が教室から体育館まで移動する時間(浅江中の子どもたちはてきぱきと行動しますが、それでも行き帰りで15分以上はかかります)を削減するためです。

コロナ対応で培ってきたノウハウやスキルが新たな視点に活かされている場面です。

オンライン壮行会では、映像を発信する応接室に各チームの代表(上写真)が集まり、大会への思いをカメラに向かって話しました。映像の配信や機材の操作は、放送委員長・副委員長が行いました(右上写真)。

新型コロナにより、様々な規制や制限を余儀なくされていますが、それによってあらたなノウハウや技術を獲得できているのも事実です。

